

# MITSUBISHI

0711871HC1705

## 三菱換気空清機 **クリーンロスナイ**®

### 壁掛 2パイプ取付ロスナイ 〈排湿用〉

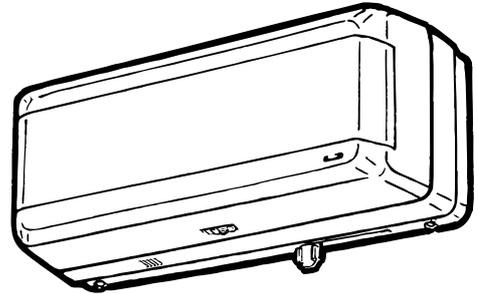
形名

VL-100PUA

(湿度センサー付自動運転タイプ)

VL-100PU

(引きひも専用タイプ)



## 取扱説明書 **お客さま用**

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

次のようなマークで必要な  
情報を示しています。

**お願い**

正しく使っていただく  
ための情報です。

**ミニ情報**

より便利にご使用いた  
だくための情報です。



参照ページを示します。

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。  
なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

## もくじ

ページ

### お使いになる前に

安全のために必ず守ること	2
ご使用にあたってのお願い	3
各部のなまえ	4
使用前の準備	4

お使いになる前に

### 使いかた

運転のしかた	5~6
感度調節のしかた	7

使いかた

### お手入れ・困ったとき

お手入れのしかた	8~10
「故障かな?」と思ったら	11
アフターサービス	12
仕様	12

お手入れ・困ったとき

# 安全のために必ず守ること

※ 2 = 電源プラグが付いている場合

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。



## 警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない (電源コードが破損し、火災や感電の原因になります)</li> <li>●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因になります) 窓を開けて換気してください</li> <li>●この製品は計量法に基づく計測器ではありませんので、酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しない(自動運転タイプのみ) (室内が酸欠状態になったり、火災の原因になります)</li> </ul>	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●交流 100V を使用する (直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります)</li> <li>●電源プラグについたほこりは清掃する(※ 2) (漏電火災の原因になります)</li> <li>●電源プラグは、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む(※ 2) (差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)</li> <li>●お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く(※ 2) (通電状態では感電やけがをすることがあります)</li> <li>●異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く(※ 2) (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります) お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください</li> <li>●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が入り入れられず、室内が酸欠状態になるおそれがあります)</li> </ul>
	 分解禁止		<ul style="list-style-type: none"> <li>●改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因となります)</li> </ul>
	 水ぬれ禁止		<ul style="list-style-type: none"> <li>●製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電のおそれがあります)</li> </ul>
	 ぬれ手禁止		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない(※ 2) (感電することがあります)</li> </ul>

お使いになる前に



## 注意

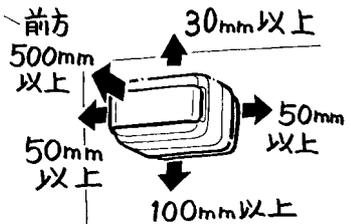
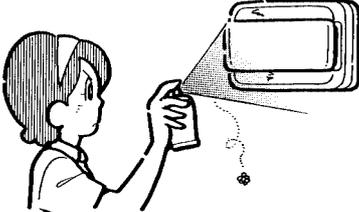
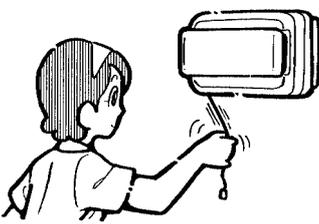
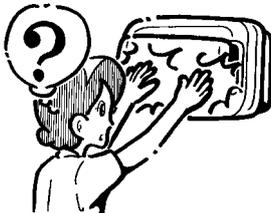
誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない (不完全燃焼による事故の原因になることがあります)</li> <li>●高温(40℃以上)や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない (火災のおそれがあります)</li> <li>●天井に取付けない (落下によりけがをすることがあります)</li> </ul>	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専用システム部材(別売部品)の屋外フードを取付ける (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります)</li> <li>●お手入れの際、踏み台等を使用する場合は平らなところや異物のないところで行う (転倒してけがの原因になります)</li> <li>●お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)</li> <li>●お手入れ後の部品の取付けは確実に (落下によりけがをすることがあります)</li> <li>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く(※ 2) (感電やショートして発火することがあります)</li> <li>●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く(※ 2) (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)</li> </ul>
	 接触禁止		<ul style="list-style-type: none"> <li>●運転中は、本体内部で羽根が回っているため、指や物を入れない (けがをすることがあります)</li> <li>●感度調節をするときは運転中に行わない (自動運転タイプのみ) (けがをすることがあります)</li> </ul>
	 風呂・シャワー室での使用禁止		<ul style="list-style-type: none"> <li>●浴室など湿気の多いところでは使用しない (感電および故障の原因になります)</li> </ul>

# ご使用にあたってのお願い

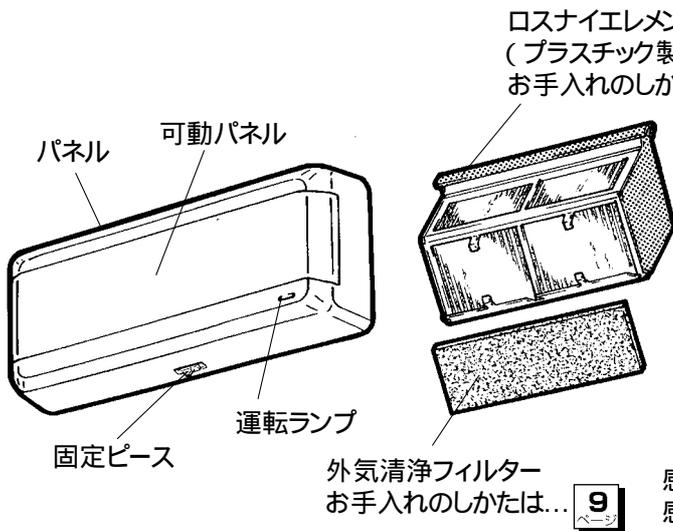
■この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が(約-10~-15℃)より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、次の項目に従い、ご使用ください。

- ①外気温が約-10~-15℃より低下する場合(例えばTVの凍結警報等)は運転を停止してください。
- ②風の強い時や吹雪などの場合には本体背面のシャッターを閉じてください。

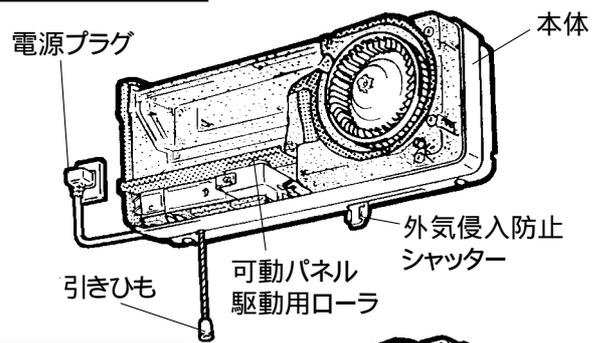
<p><b>製品のまわりに物を置かない</b></p>  <p>風の吹出口・吸込口がふさがれたりロスナイエレメントのお手入れができなくなります。</p> <p>電源プラグがコンセントから抜けなくなります(VL-100PUのみ)</p>	<p><b>スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用)を直接かけない</b></p>  <p>パネルが変質、破損する原因になります。</p>	<p><b>可動パネルをふさがない</b></p>  <p>十分な換気できません。</p>
<p><b>引きひもは、ななめに引かない(VL-100PUのみ)</b></p>  <p>正しく動作しません。</p>	<p><b>可動パネルを押したり、たたいたりしない</b></p>  <p>可動パネルが正常に動作しません。</p>	<p><b>次のような場合はセンサーが正常に感知しないことがあります(VL-100PUAのみ)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 他の部屋で換気扇を回したとき</li> <li>2. 扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき</li> <li>3. 風の強い日</li> </ol> <p>通常の状態に戻ればセンサーは適確な動作をします。</p>

お使いになる前に

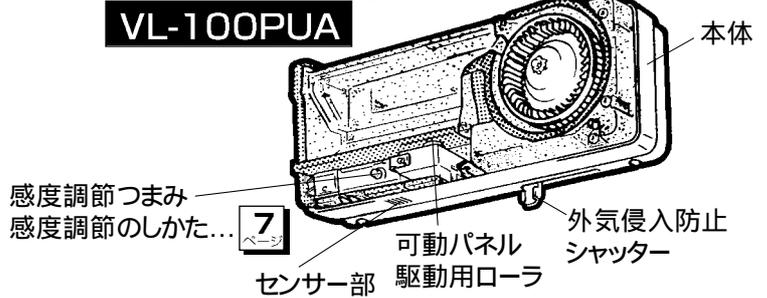
# 各部のなまえ



## VL-100PU



## VL-100PUA



## ミニ情報

### ○換気空清機クリーンロスナイ(排湿用)とは……

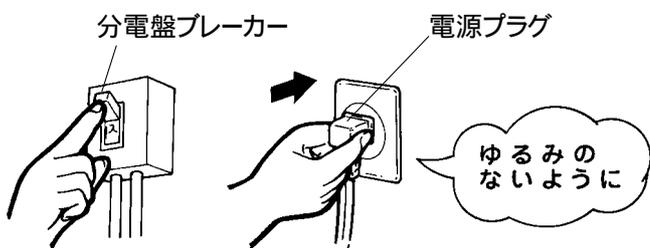
- 排気とともに給気を行う換気扇です。エアコンではありません。
- 冬期、室内の湿気を排出し、乾燥した外気を取り入れ、湿気を下げ結露の発生を押えます。  
(梅雨時の除湿には使えません)
- 室内の汚れた空気を排出し、きれいな外気を室内の温度に近づけて(熱交換換気)給気します。

### ○外気清浄フィルターとは……

- 外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10 $\mu$ m(0.01mm)の粒子を80%以上(質量法)取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。

お使いになる前に

# 使用前の準備



## 電源を入れる

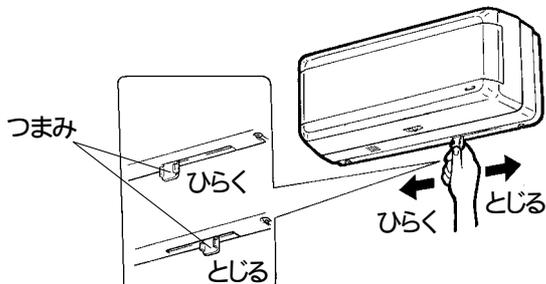
1. 分電盤ブレーカーを入れる。
2. 電源プラグをコンセントに差し込む。  
(VL-100PUのみ)

# 運転のしかた

## お願い

- 冬期には、シャッターの動作が重くなる場合がありますが無理に動かさず、ロスナイを運転し軽く動くようになってから操作してください。

## 外気侵入防止シャッターの開閉操作



### ■運転をするとき

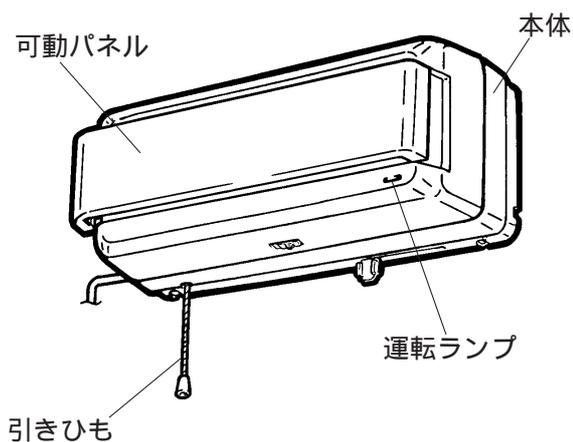
- シャッターのつまみを左側「ひらく」へ手で動かす。(シャッターが開いていないと運転できません)

### ■とじるとき

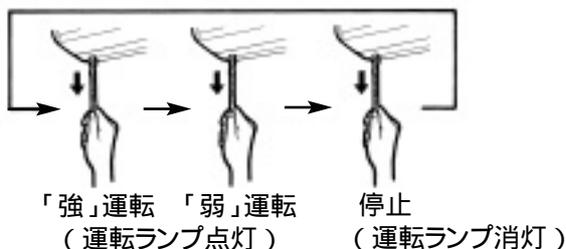
- シャッターのつまみを右側「とじる」へ手で動かす。

## 運転/停止をしたいとき

### VL-100PUの場合



### 《引きひも》で操作する



## お願い

- シャッターが「とじる」の位置にあると、引きひもをひいても運転できません。

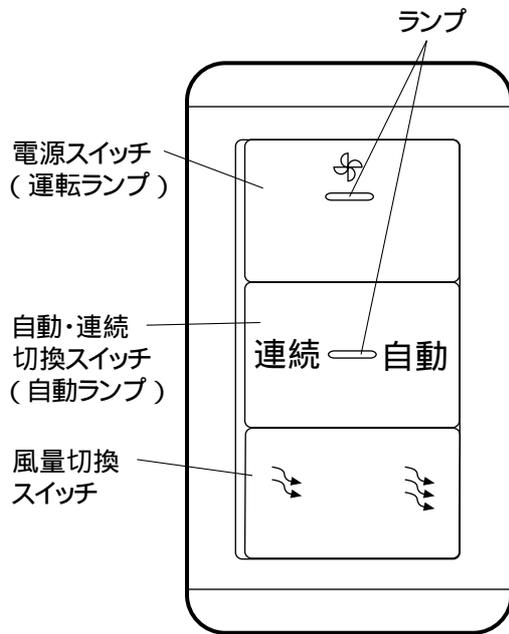
## 三二情報

- 「強」運転とは……
  - お部屋の空気が汚れている（喫煙等）と感じたとき「強」運転をしてください。
- 「弱」運転とは……
  - 常時換気を行う場合に運転してください。小風量で熱交換換気をすることが大切です。

# 運転のしかた

## VL-100PUAの場合

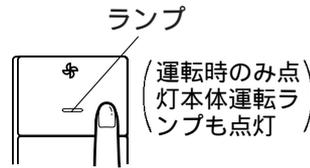
システム部材のコントロールスイッチ  
(P-1600SWLAの場合)



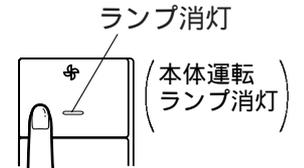
## つづき

### 1. 電源スイッチ

電源「入」

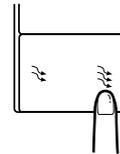


電源「切」

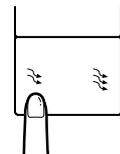


### 2. 自動運転

「強」ノッチ自動運転  
ランプ点灯



「弱」ノッチ自動運転  
ランプ点灯

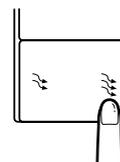


#### お願い

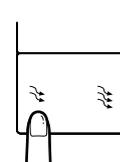
- シャッターを開かずに電源スイッチを入れると「運転ランプ」・「自動ランプ」は点灯しますが、運転はできません。運転するときは、必ずシャッターを開いてください。

### 3. 連続運転

「強」ノッチ連続運転  
ランプ消灯



「弱」ノッチ連続運転  
ランプ消灯



#### お願い

- シャッターを開かずに電源スイッチを入れると「運転ランプ」は点灯しますが、運転はできません。運転するときは、必ずシャッターを開いてください。

## 感度調節のしかた

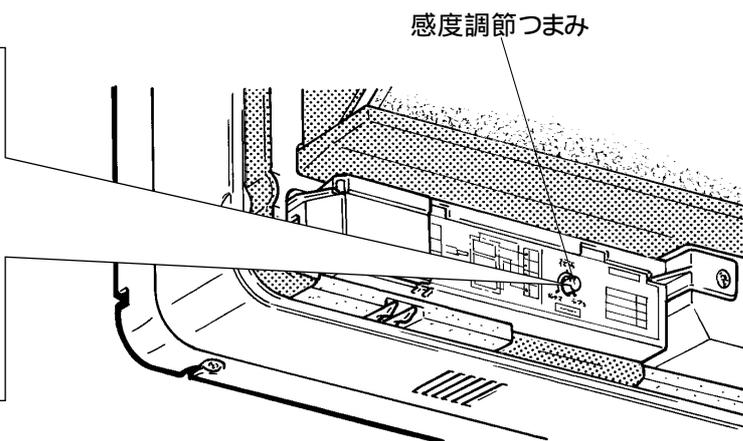
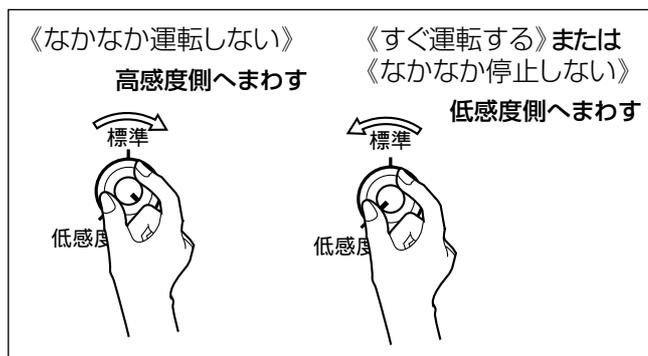
VL-100PUAのみ

### ⚠ 警告

- 感度調節の際は、必ず分電盤ブレーカーを切ってから行う  
(感電やけがをすることがあります)

■ 次のように感じたときは、感度調節をしてください。

1. 運転を停止して、ブレーカーを切る。
2. パネルをはずす。(はずしかたは… [8](#) )



3. 感度調節が終わったらパネルを取付ける。(取付けかたは… [10](#) )

## 三二情報

### ○ 自動運転とは……

- センサーが湿度を感知して自動的に「入/切」を行います。
- お部屋の広さや湿度によって「強・弱」の风量切換を行ってください。

#### 〈強ノッチ自動運転〉

湿度を感知すると「強」運転し、湿度が下がったら「弱」運転に切りかわり、約30分運転(フォロー運転)をして停止します。

#### 〈弱ノッチ自動運転〉

湿度を感知すると「弱」運転し、湿度が下がったら、約30分運転(フォロー運転)をして停止します。

### ○ 連続運転とは……

#### 〈強ノッチ連続運転〉

お部屋の湿度が高いと感じたとき、空気が汚れている(喫煙等)と感じたとき、「強」運転してください。

#### 〈弱ノッチ連続運転〉

常時換気を行う場合に運転してください。小风量で熱交換換気をすることが大切です。

# お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

## ⚠ 警告

- お手入れの際は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて行う  
またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
(感電やけがをすることがあります)

## ⚠ 注意

- お手入れの際は手袋を着用して行う  
(けがをすることがあります)

1

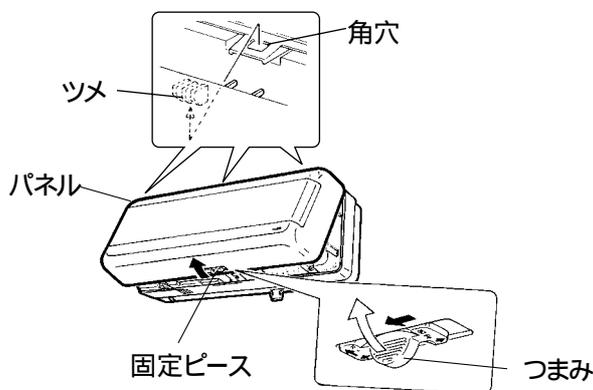


## 電源を切る

《VL-100PUの場合》

- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 《VL-100PUAの場合》
- 分電盤ブレーカーを切る。

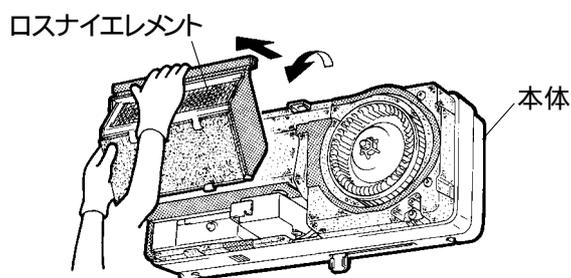
2



## パネルをはずす

1. 本体下側の固定ピースを左側「外し」の方向へ動かす。  
(パネルの前面の下部を片手で本体側へ押しつけ、固定ピースのつまみを持って手前に引くと固定ピースがはずしやすくなります)
2. パネルの両側を持って、下部を手前に引いて上へ持ち上げるようにして本体上部の角穴からはずす。

3



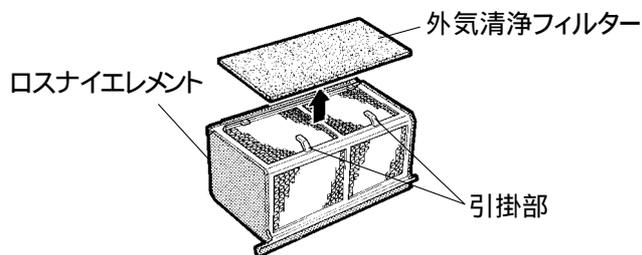
## ロスナイエレメントを取り出す

- 手前に引き出す。

### お願い

- 引き出すときは、ドレン水がこぼれることがあります。静かに引き出してください。

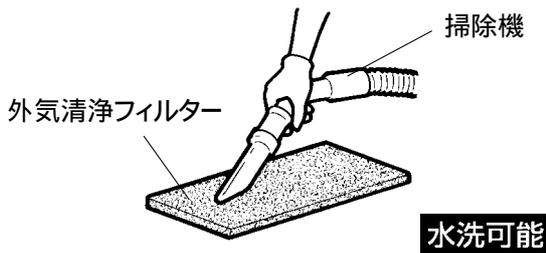
4



## 外気清浄フィルターをはずす

- ロスナイエレメントの引掛部からとりはずす。

## 外気清浄フィルターの清掃



**清掃**：掃除機でほこりを吸い取る

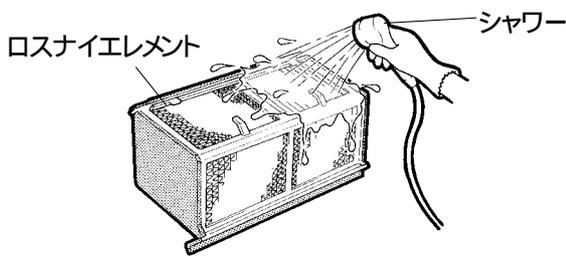
- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で水洗いもできます。

**交換**：水洗い回数5～6回を目安にシステム部材（P-30F）と交換。

### お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- 外気清浄フィルターを入れ忘れないでください。

## ロスナイエレメントの清掃



1. シャワーなどで水洗いをする。
2. 清掃後は、よく乾かしてから取付ける。

### お願い

- 乾燥させる場合、火に近づけたり直射日光やドライヤーなどを利用しないでください。（変形する恐れがあります）
- 熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- 針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどを強く当てないでください。

## パネル・可動パネル・本体の清掃

- パネル・可動パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

### お願い

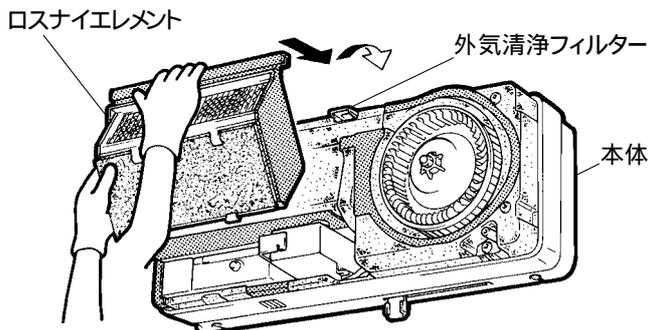
- お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤）
- センサー部分には針金などを差し込まないでください。（センサー故障の原因になります）

# お手入れのしかた

## つづき

### お手入れ後の組立てと確認

1



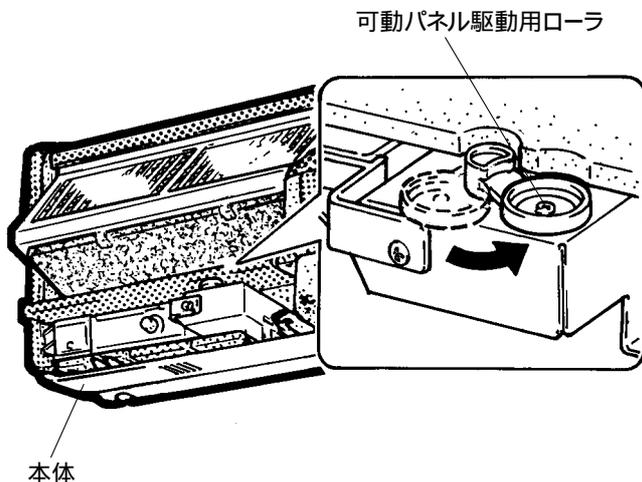
- ⚠ 注意
- お手入れ後の部品の取付けは確実に  
行う（落下によりけがをすることがあ  
ります）

#### 外気清浄フィルター・ロスナイエレメント

1. 外気清浄フィルターをロスナイエレメント  
に取付ける。
2. ロスナイエレメントは外気清浄フィルタ  
ーを前面下部にして押し込む。

2

■必ず駆動用ローラを押し込んでください。



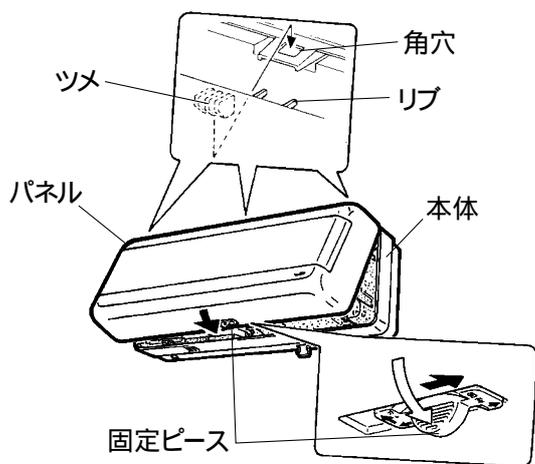
#### 可動パネル駆動ローラ

- 可動パネル駆動用ローラを押し込む。

#### お願い

- 可動パネル駆動用ローラが前に出ている状  
態でパネルを取付けないでください。  
（可動パネルが正常に動作しません）

3



#### パネルの取付け・確認

1. パネルのリブを本体内側へ入れて上部のツ  
メを本体の角穴にはめ込み、下部を押えて  
はめ込む。
2. 固定ピースを右側「固定」の方向へ動かす。
3. 分電盤ブレーカーを入れるか、電源プラグ  
をコンセントに差し込む。
4. 組立てが終わりましたら、次の確認をする。  
(1) 本体・パネルが確実に取付けられていま  
すか？  
(2) 異常な音が出ていませんか？  
(3) 風は正常に出ていますか？  
(必ず運転をして確認してください)

お手入れ・困ったとき

10

# 「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください	
運転しない	本体へ通電されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグを点検します</li> <li>●分電盤ブレーカーを点検します</li> <li>●停電ではありませんか？</li> </ul>	
	感度調節は適切ですか？ (VL-100PUA)	感度調節つまみを高感度側へ回します 	
停止しない(VL-100PUA)	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回します 	
	フォロー運転中ではありませんか？	約30分待ちます 	
壁スイッチの操作と動作が違う (VL-100PUA)	誤結線です	工事店へ確認します	
音がする	ブザー音がする	工事店へ確認します	
	いつもと違う音がする	パネル、フィルターがしっかり取付けられていますか？	取付け直します
		フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します
風が少なくなった	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します	
可動パネルが開かない	可動パネル駆動用ローラが前に出た状態でパネルを取付けていませんか？	可動パネル駆動用ローラを押し込み、パネルを取付け直します 	

# アフターサービス

三菱換気空清機 **ロスナイ** のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

- 補修用性能部品の保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。  
 当社はこの換気扇の補修用性能部品の製造打切り後6年保有しています。  
 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕様

形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /h)		湿度交換効率 (%)	騒音 (dB)	質量 (kg)
					排気	給気			
VL-100PUA	100	50	強	35	100	100	55	41.5	6.5
			弱	29	62	62	68	31.5	
		60	強	41	105	105	53	42.5	
			弱	30	53	53	70	29	
VL-100PU	100	50	強	34	100	100	55	41.5	6.5
			弱	28	62	62	68	31.5	
		60	強	40	105	105	53	42.5	
			弱	29	53	53	70	29	

※上記値は、JIS規格 (JIS C 9603) に基づいて測定した値です。  
 特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

<b>愛情点検</b>	<b>☆ 長年ご使用のロスナイの点検を！</b>	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スイッチを入れても運転しない。</li> <li>●運転中に異常音や振動がする。</li> <li>●こげ臭いにおいがする。</li> <li>●回転が遅いまたは不規則。 (モータはメンテナンスが必要な部品です)</li> <li>●本体取付部に腐食、破損等がある。</li> </ul>
		<b>使用中止</b> 故障や事故防止のため、 電源を切って必ず販売 店にご連絡ください。 点検、修理に要する費 用は販売店にご相談く ださい。

<b>お客さま メモ</b> <small>サービスを依頼されるとき便利です。</small>	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	( )

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。  
 (材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用